



JTI
2013年1-6月期実績

Roland Kostantos
*Senior Vice President,
Finance and IT, Chief Financial Officer*

当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

Agenda

- 1-6月期実績
- クラスター別1-6月期実績
- Summary

1-6月期実績

厳しい事業環境下で売上収益、利益ともに成長

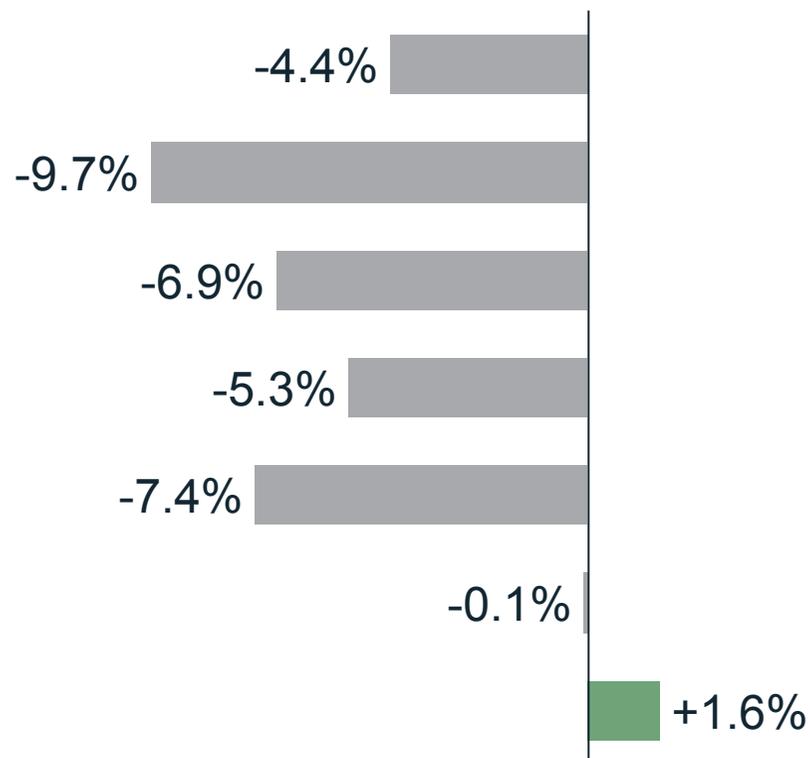
<i>(BnU, \$MM)</i>	H1 2013	Change
Total shipment volume	201.6	-5.1%
GFB shipment volume	127.9	-2.3%
Core revenue ⁽¹⁾	5,865	4.1%
Adjusted EBITDA ⁽¹⁾	2,226	7.0%

(1) At constant rates of exchange

市場縮小が顕著。一方で、ビジネス・ファンダメンタルズは力強く、市場シェアは伸長

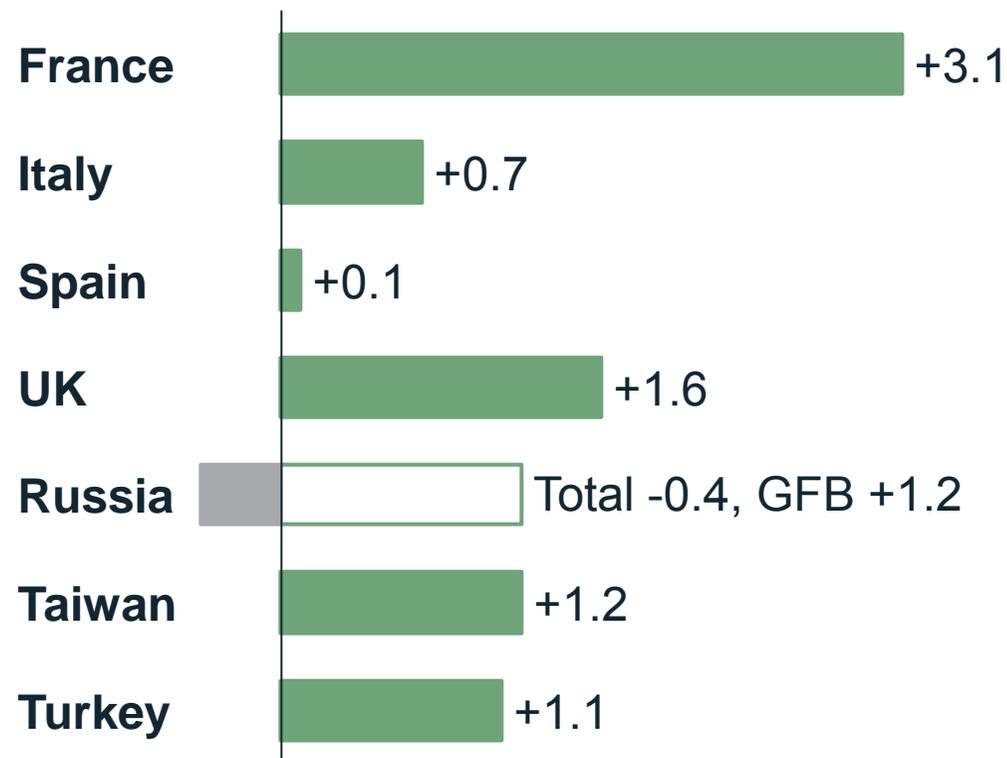
Industry contraction (%)

H1 13 vs. H1 12

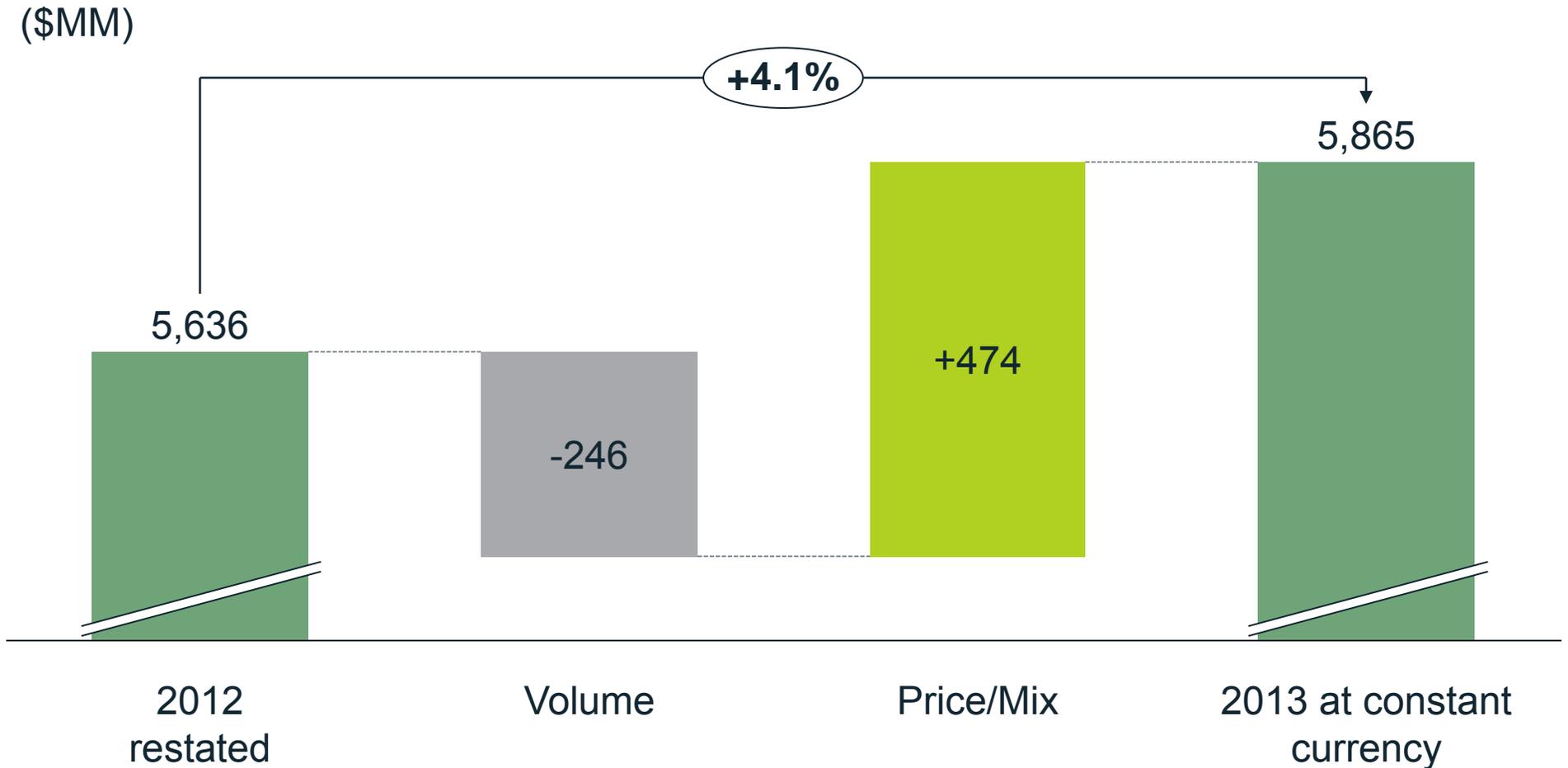


Share of Market variation (ppt)

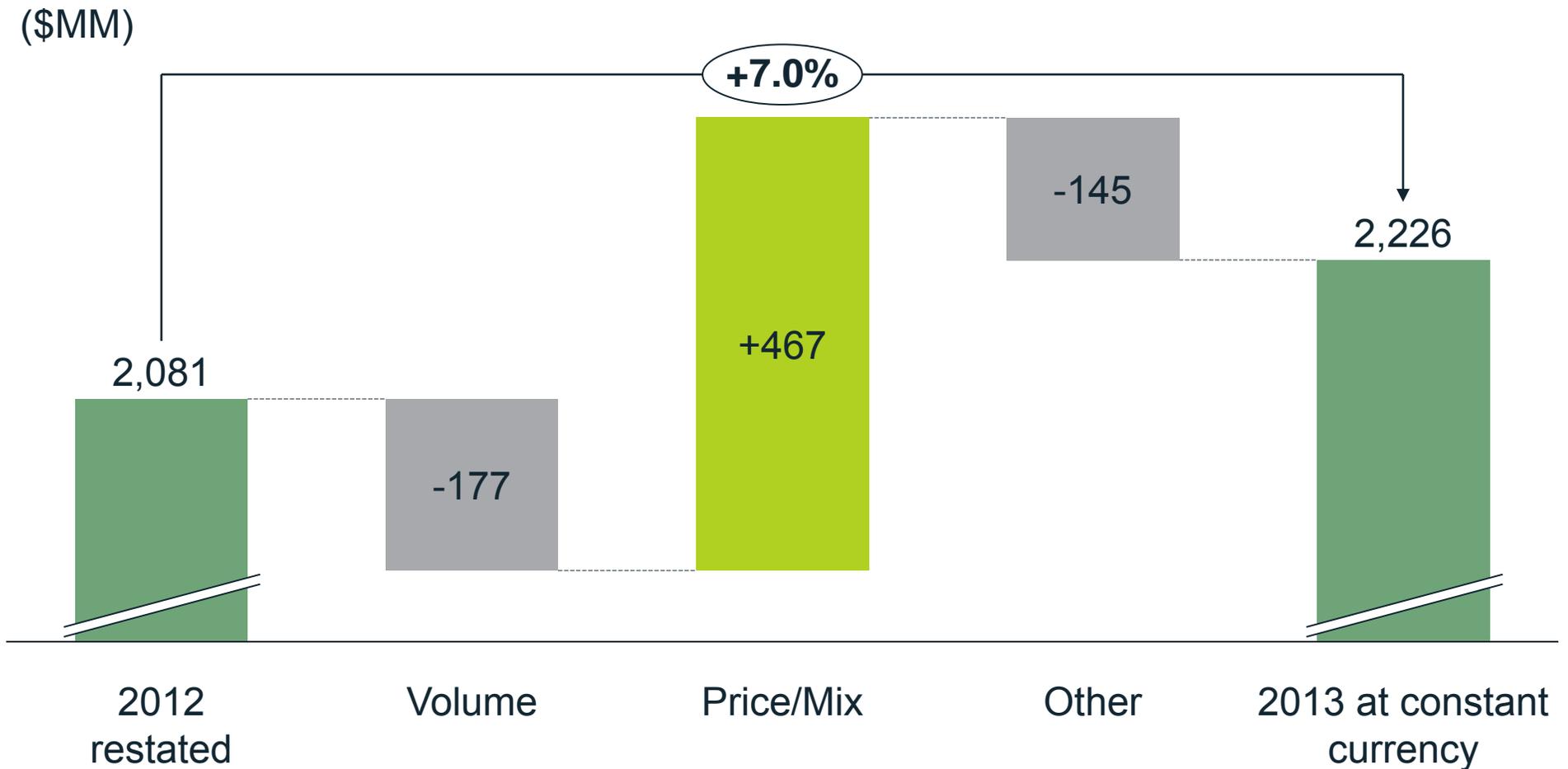
12-month avg.



Price/Mix効果が自社たばこ製品売上収益成長を牽引



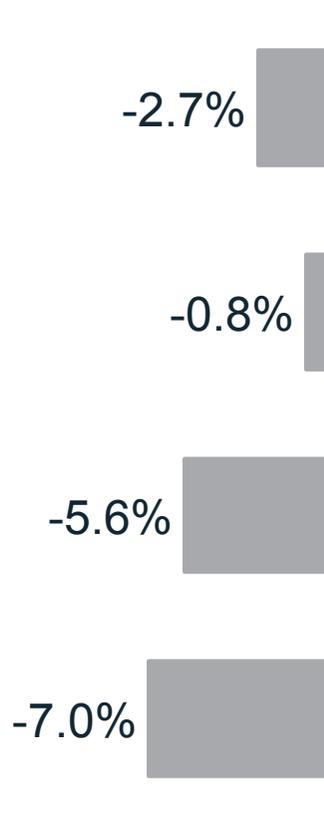
Price/Mix効果が調整後EBITDA成長を牽引



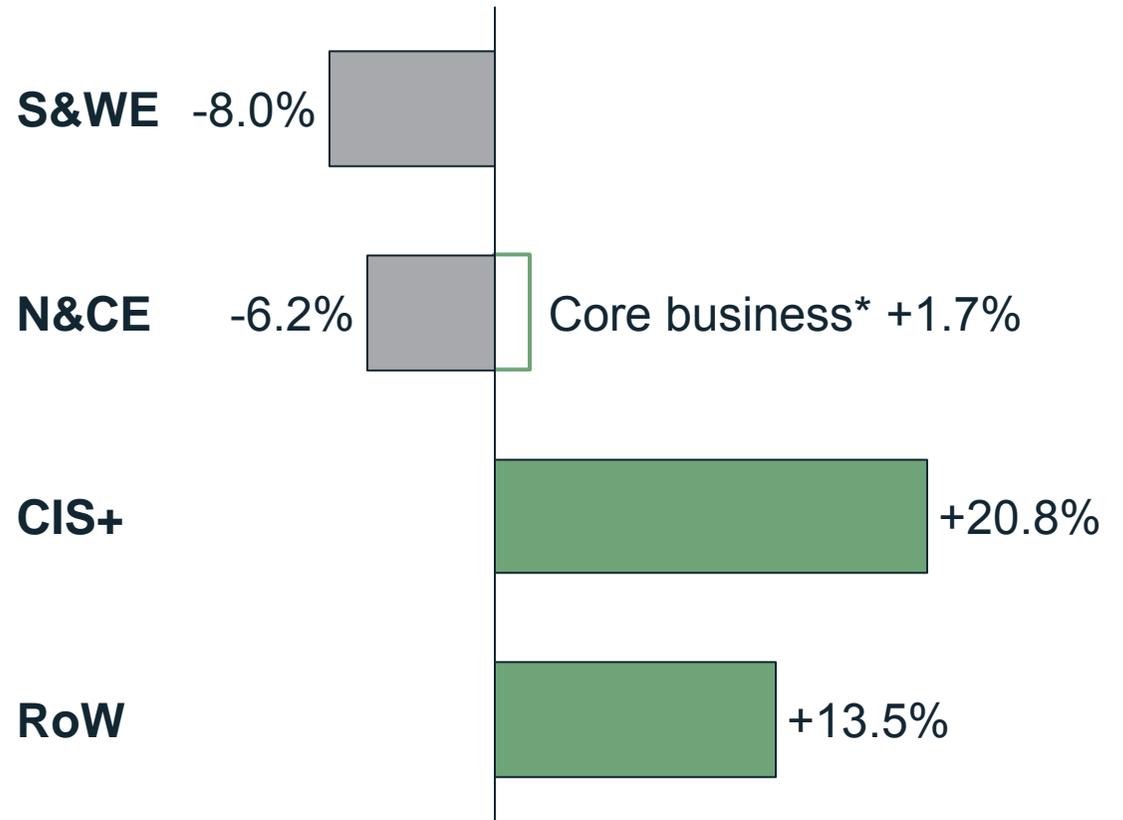
クラスター別1-6月期実績

Core businessの力強さがEBITA成長を牽引

Volume, H1 13 vs. H1 12



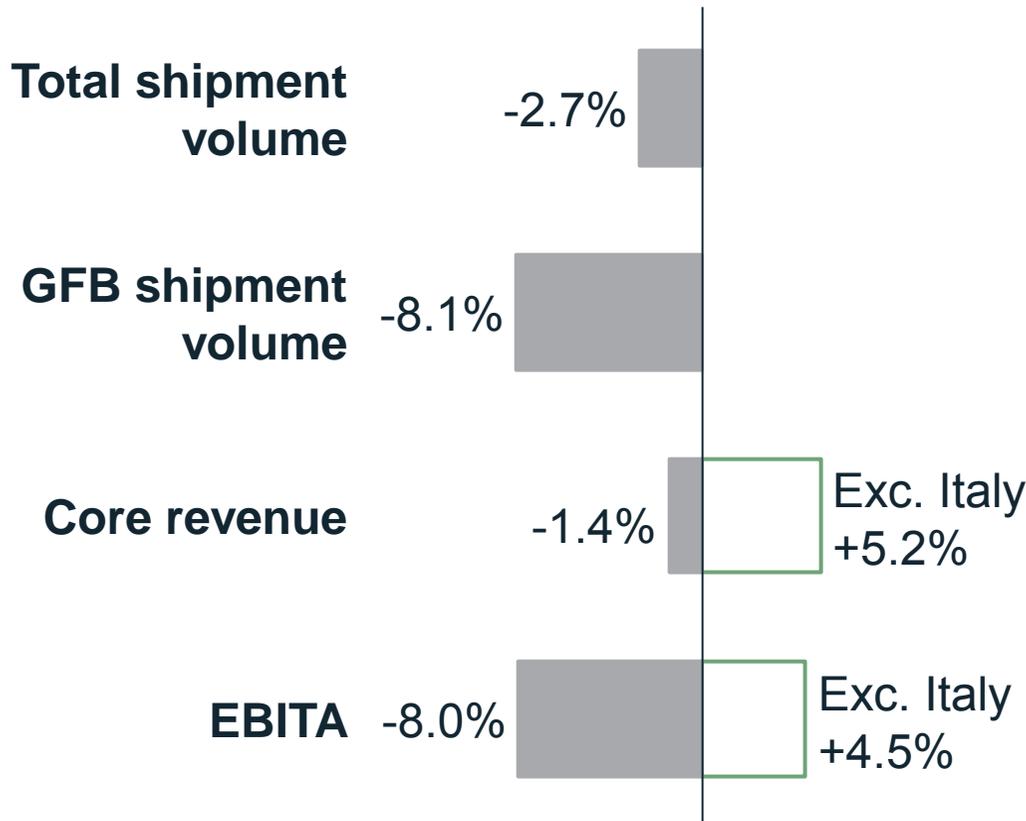
EBITA, H1 13 vs. H1 12



* Core business excludes distribution businesses

South & West Europe: 市場縮小により厳しい事業環境

H1 13 vs. H1 12

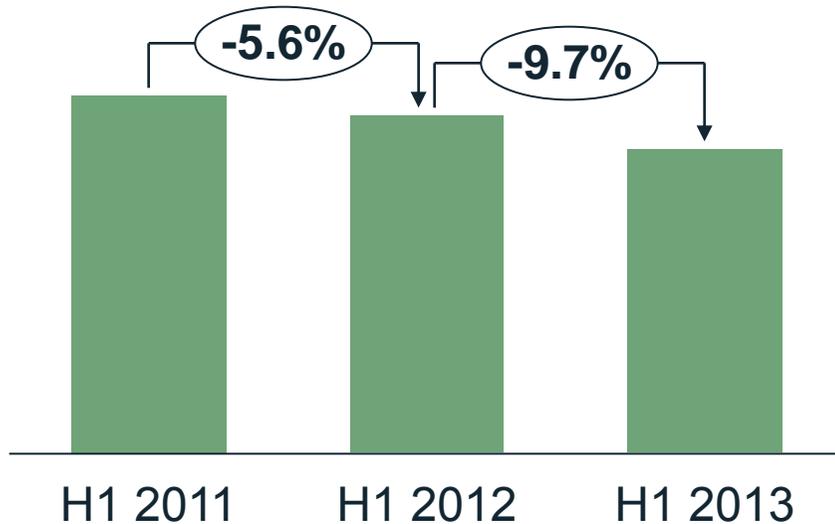


- 顕著な市場縮小が販売数量に影響
- 複数の市場において市場シェアが伸長
 - Belgium +2.3ppt, France +3.1ppt, Greece +1.0ppt, Italy +0.7ppt, Netherlands +1.3ppt, Spain +0.1ppt
- 軟調な販売数量とダウントレーディングが自社たばこ製品売上収益、EBITAに影響
- Italyを除いたベースでは、自社たばこ製品売上収益、EBITAが各々5.2%、4.5%成長

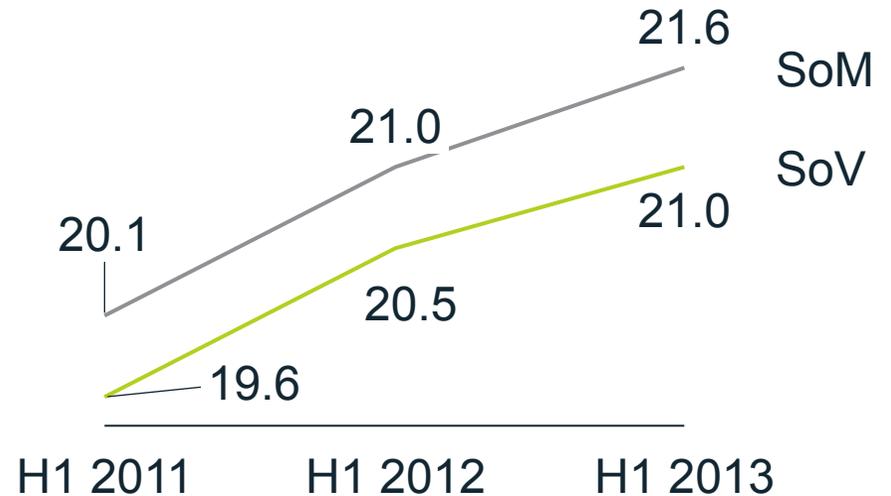
Note: Core Revenue and EBITA at constant rates of exchange

Italy: 市場シェア、売上シェアともに伸長

Industry size, 6-month periods



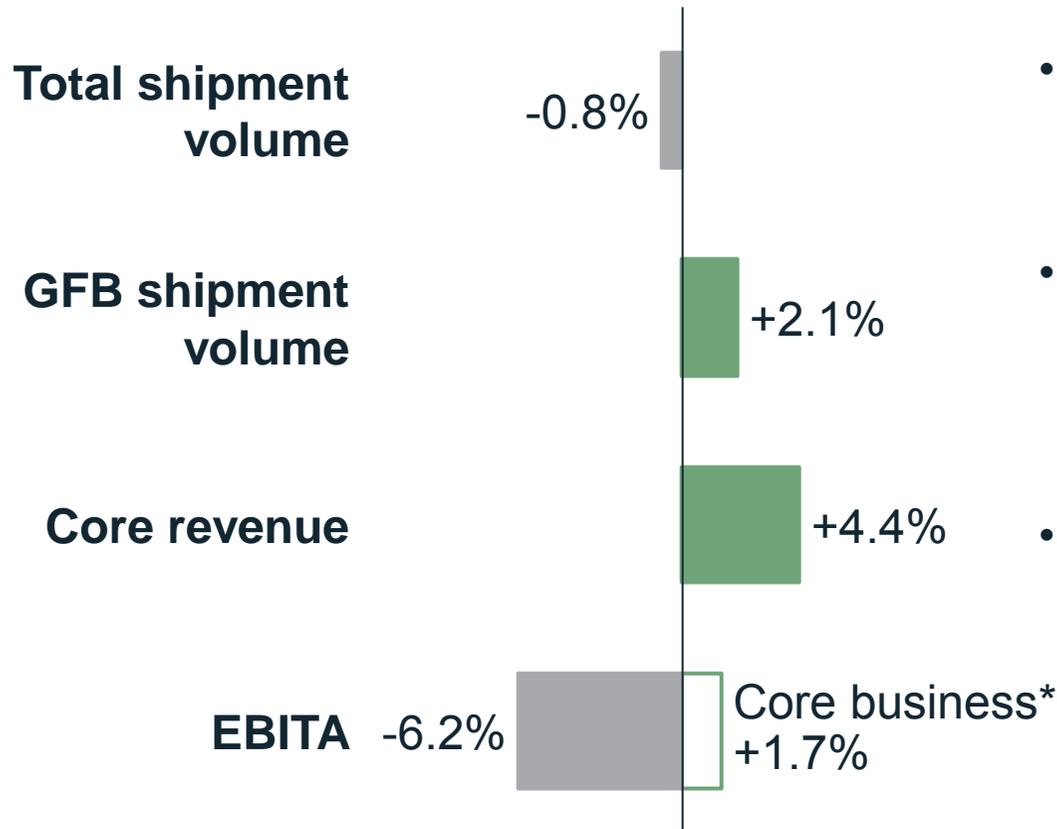
JTI SoM/SoV (%), 12-month avg.



- GFBが牽引し、市場シェア、売上シェアともに伸長
 - Winston 市場シェア +0.6ppt, Camel 市場シェア +0.2ppt
- 2012年下半期から、市場縮小が加速
- 直近では、2012年3月に€0.1の値上げを実施

North & Central Europe: GFB販売数量の成長と力強いPricingが成長を牽引

H1 13 vs. H1 12



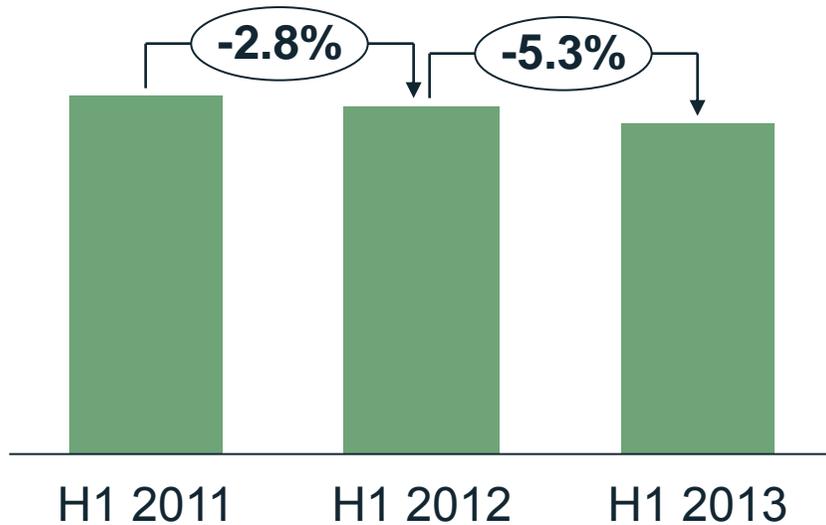
- 市場縮小が継続
- GFB販売数量の成長により、総販売数量はほぼ横ばい
- 単価上昇効果が、Poland、Sweden、UKを含む地域での自社たばこ製品売上収益の成長を牽引
- 下記の特種要因を含む物流事業を除いたベースでは、EBITAが1.7%成長
 - 2012年における売却益
 - 2013年 Austriaにおける規模縮小

Note: Core Revenue and EBITA at constant rates of exchange

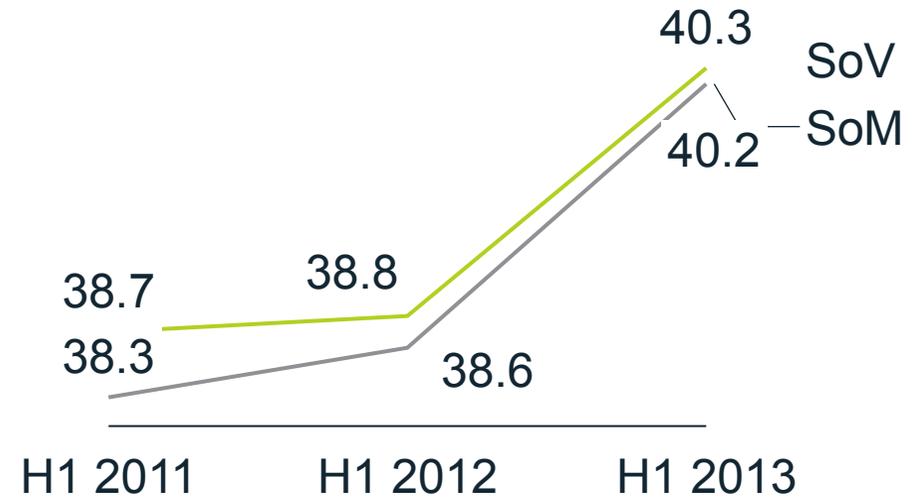
* Core business excludes distribution businesses

UK:市場シェア、売上シェアの伸長が加速

Industry size, 6-month periods



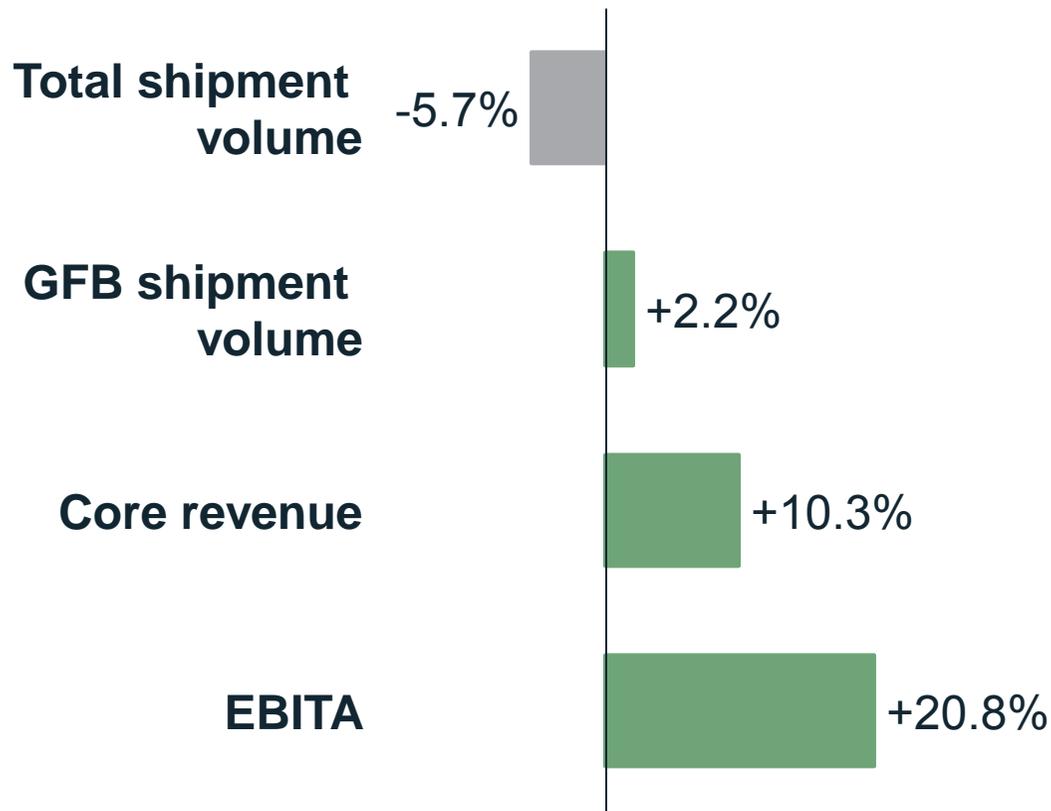
JTI SoM/SoV (%), 12-month avg.



- Gallaher買収以降初めて、市場シェア40%越えを達成
- 引き続き、良好なPricing環境
- UK市場におけるトップ3ブランド全てを保有(Amber Leaf, Sterling, Mayfair)

CIS+: GFBモメンタムとPricingが売上収益、利益の成長を牽引

H1 13 vs. H1 12

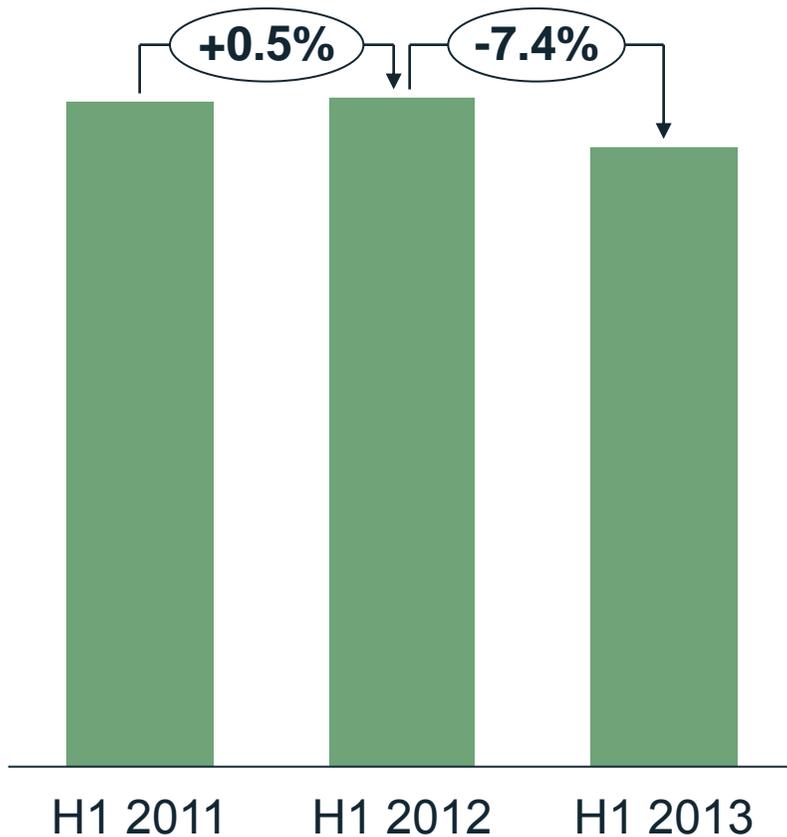


- Russia、Kazakhstan、CaucasusにおけるWinstonがGFB販売数量の成長を牽引
- ロシアにおいてアップトレーディングが継続
- 全ての主要市場において、引き続き良好なPricing環境

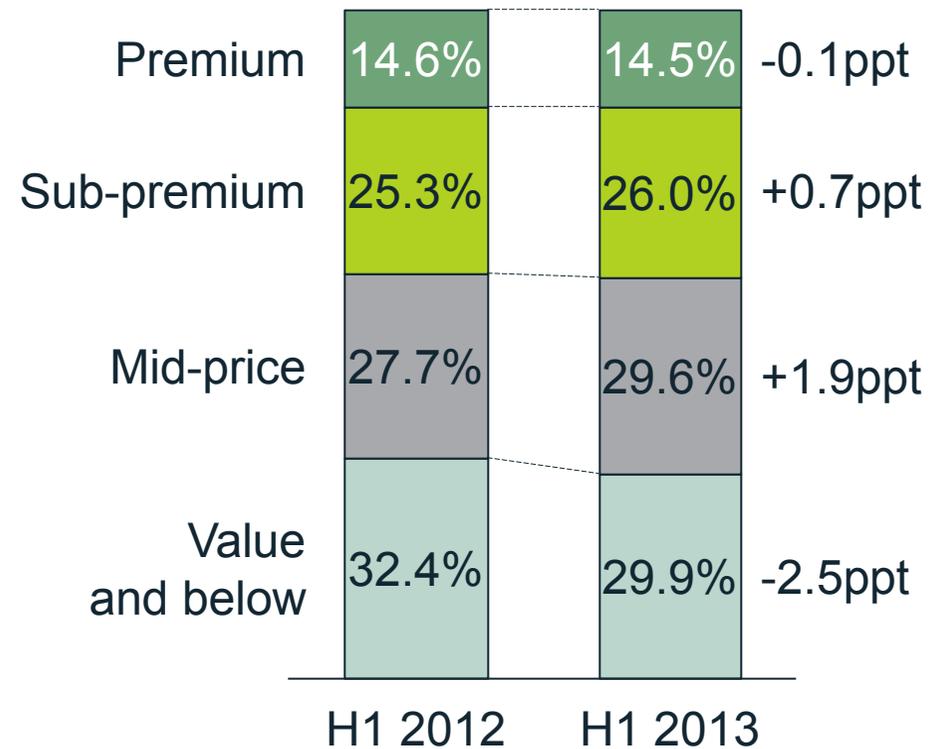
Note: Core Revenue and EBITA at constant rates of exchange

Russia: 市場が縮小する中、アップトレーディングが継続

Industry size, 6-month periods



Price segment evolution (%) 6-month periods

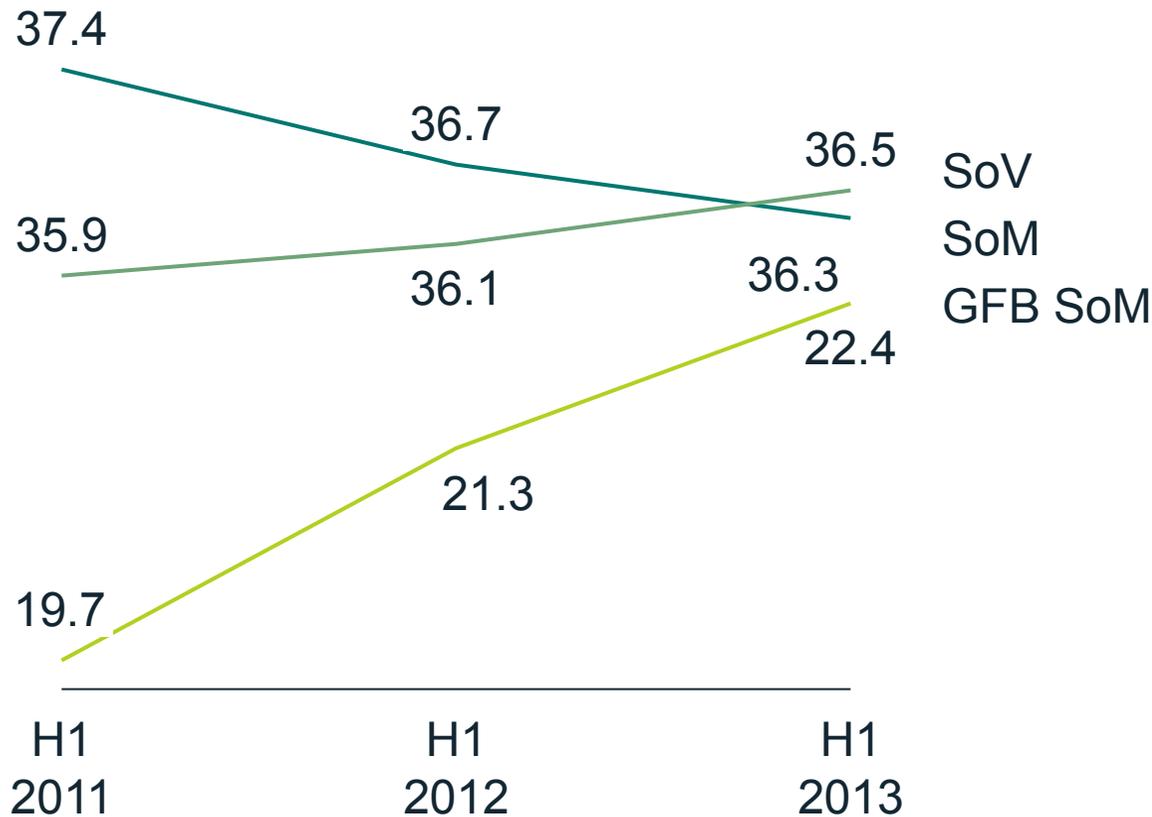


Source: JTI estimates, Nielsen

© Copyright JTI 2013

Russia: GFBの伸長が売上シェアの伸長を牽引

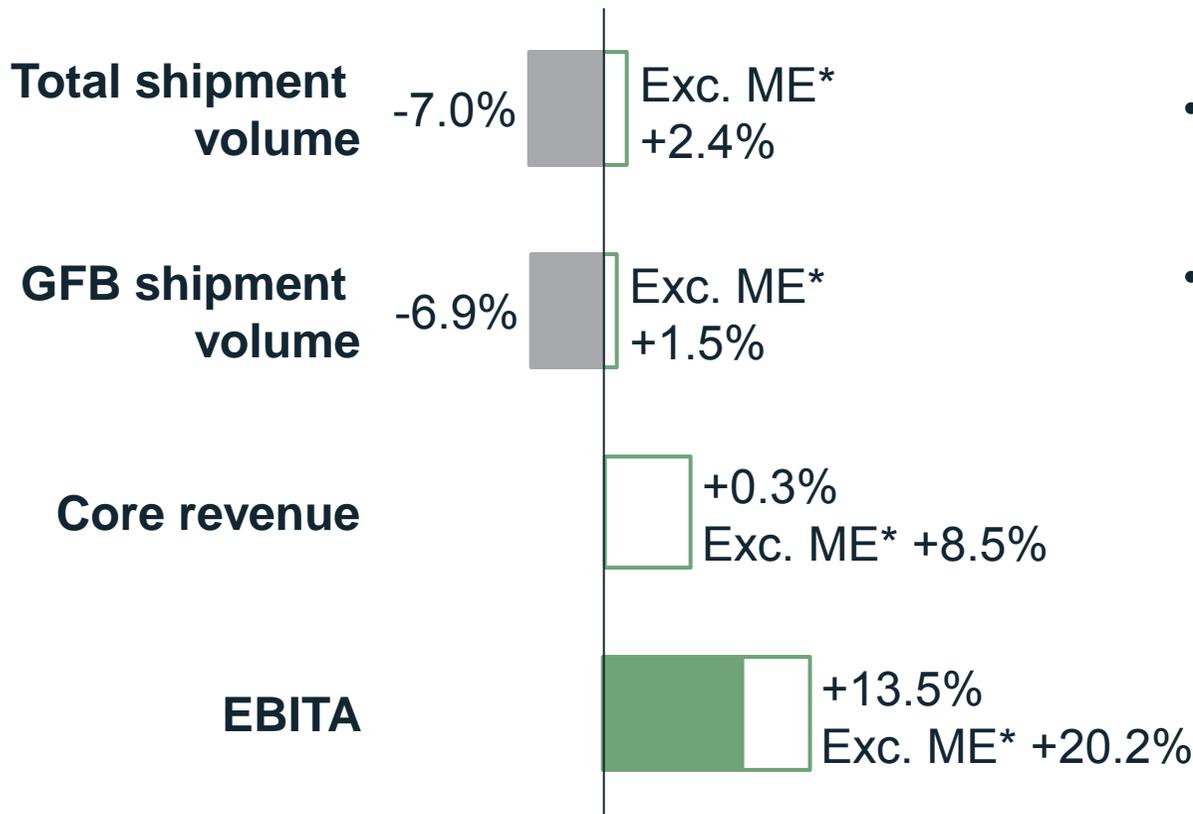
JTI SoM/SoV (%), 12-month avg.



- 強固なGFBブランド・エクイティを背景に、売上シェアNo.1の地位を強化
- WinstonはNo.1ブランドとして、市場シェアを続伸
- LDはMid-priceセグメントにおいてNo.2
- Premium価格帯以上のブランドの数量が成長

Rest-of-the-World: 中東における不確実性はあるものの、力強い利益実績を継続

H1 13 vs. H1 12



- 中東における不安定な販売環境が販売数量に影響
- 中東を除いたベースでは、販売数量、利益ともに力強く成長
- Canada、Malaysia、Taiwan、Tanzania、Turkeyを含む複数の市場においてPricingを実施

Note: Core Revenue and EBITA at constant rates of exchange

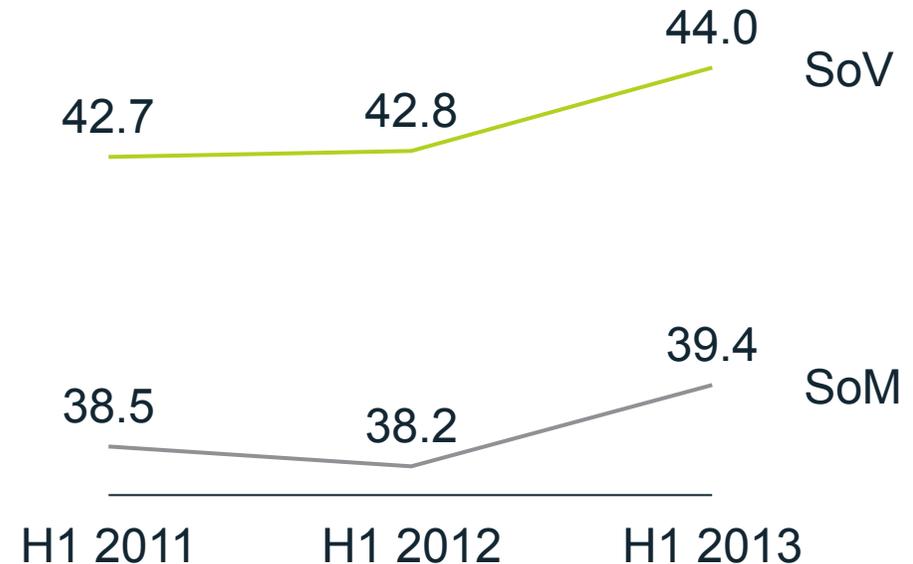
*ME: Middle East and Near East markets

Taiwan: 市場シェア、売上シェアともに伸長

Industry size, 6-month periods



JTI SoM/SoV (%), 12-month avg.



- 売上シェアNo.1のポジションを強化
- MEVIUSはMild Sevenからの名称変更以降も市場シェアとNo.1ポジションを堅持

Summary

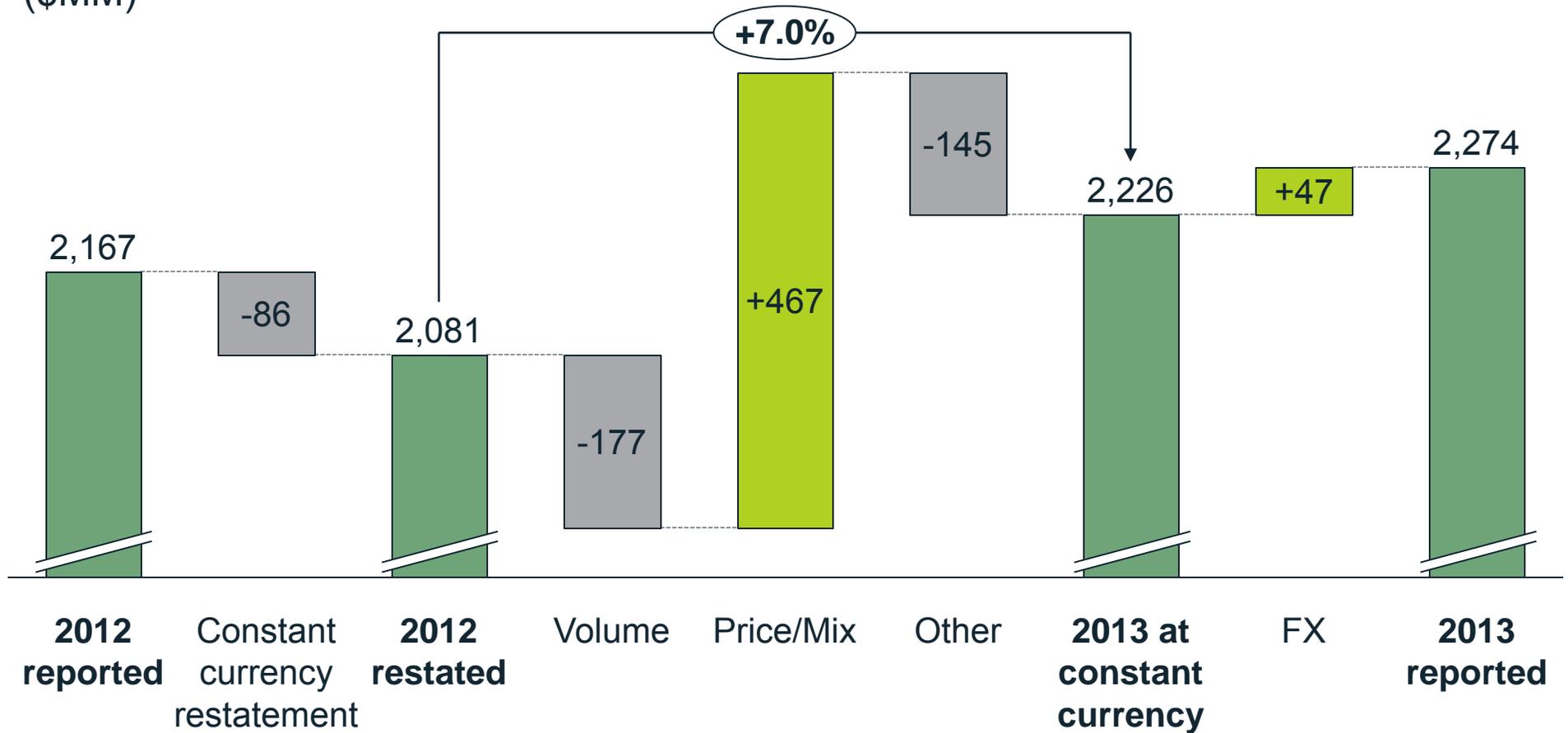
力強いビジネス・ファンダメンタルズが継続し、通期利益の二桁成長を牽引

- 力強いビジネス・ファンダメンタルズが継続
 - 市場シェアが伸長
 - 売上シェアも引き続き伸長
 - ロシアにおいてGFBが成長
 - 良好なPricing環境が利益、売上収益の成長を牽引
- 下期における販売数量の弱含みが、通期の売上収益成長見込みに影響
- 為替一定ベースでの調整後EBITDA二桁成長に向け、堅調に推移

Appendix

Adjusted EBITDA (Jan – Jun results)

(\$MM)



Adjusted EBITDA (Apr – Jun results)

(\$MM)

